



狂犬病の予防、 してますか？

狂犬病は、発症すると、ほぼ100%死に至る恐ろしい伝染病です。狂犬病という名称から、犬だけの病気と思われるがちですが、人、猫やコウモリを

はじめとしたほとんどの哺乳動物に感染する病気です。日本において、犬の他の感染症を予防するかどうかは飼い主の判断によりますが、狂犬病は「狂犬病予防法」によって、生後91日以上の犬は1年に1回の予防接種を受けさせることが義務付けられています。過去2年間発症例の無い国をWHO（世界保健機構）では「狂犬病清浄国」としていますが、清浄国とされているのは日本を含めほんの十数カ国のみなのです。清浄国の方が例外的であり、世界では3万から5万の人が狂犬病で亡くなっているのです。日本では昭和32年以降発症例がありませんが、現在、狂犬病ウイルスを持つ野生動物が何らかの形で日本に持ち込まれ、日本で狂犬病が発生する可能性が指摘されています。「もう日本には無い病気だから」と予防をしない方もいらっしゃいますが、実は絶対安全というわけではありません。いざというときに、愛犬の命を守るように、狂犬病の予防接種は毎年きちんと受けさせましょう。

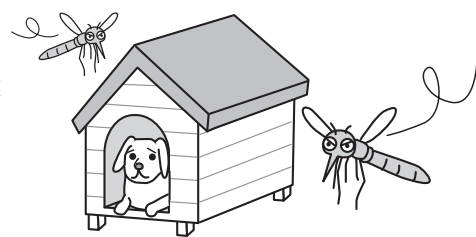


恐ろしい病気を 予防しよう！

私たち人間同様、犬にもたくさんの感染症があり、死に至る危険なものもあります。中でも感染力が強く致死率の高い病気については、ワクチン

で予防できます。ワクチンを接種したからといって100%かからなくなるわけではありませんが、その病気にかかりにくくなることと、たとえかかったとしても比較的軽症で済み、致死率が低くなるメリットがあります。また、中には人に感染するものがありますので、注意が必要です。また、蚊が媒介するフィラリアという寄生虫も要注意。フィラリアは心臓に寄生し、犬の血の流れを悪くすることで色々な悪影響を与え、大量に寄生された場合はもちろん、少数の寄生でも死に至ることがあるのです。この病気は予防をきちんと行うことで100%防げます。住んでいる地域によって予防する時期が異なり、犬の体重によって薬の量が異なりますので、予防する際には必ず獣医さんに相談をしましょう。

愛犬と永く幸せに暮らすためには、恐ろしい病気の予防をきちんとすることが第一です。



食事の選び方

私たち人間が当たり前前に食べているものでも、犬にとっては害になるものがたくさんあります。タマネギをはじめとするネギ類は、犬を死に至らしめ

る成分を含みます。その成分は熱に強く水に溶けるので、ハンバーグやコロッケ、すき焼きの残り汁も危険です。イカ、タコ、香辛料は胃腸障害を招くことがあります。また、私たち人間用に味付けされたものは塩分や糖分が多い可能性があり、それらのとりすぎは、心臓病や糖尿病の原因にもなります。人間の子供に、欲しがるからといってタバコやお酒を与える親がいないように、愛犬が欲しがったとしても、健康を害するものをあげないようにしたいものです。犬は一頭一頭、体質が違います。ウンチの色や形を毎日観察し、一番体に合ったフードを選んであげましょう。健康な犬のウンチは人間と比べてもう少し硬めになります。軟便が続くようであれば、健康を害しているか、食べ物と体質に合っていないことが予想できます。愛犬の健康のためによりよいフードを選んであげることこそ、愛犬に対する飼い主さんの愛情の第一歩です。



リードに注意！

町にはどんなに小さな犬でも、犬というだけで恐怖心を持ってしまう人がいます。「好きだけど何だか怖い。」という人もいます。犬が苦手な人にとって

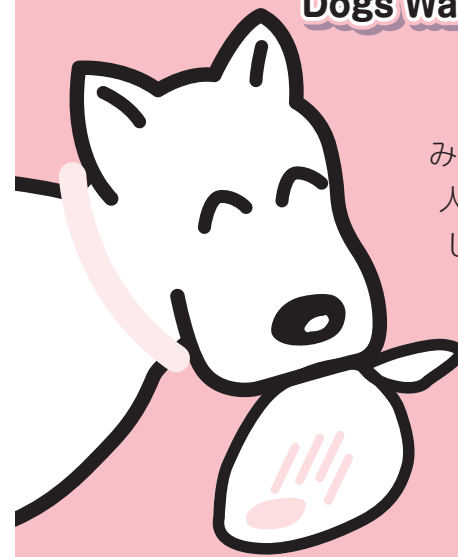
は犬が放れて散歩をしている公園へは怖くて遊びにいけません。役所に寄せられる苦情にはウンチやオシッコだけでなく、愛犬家のノーリードに対する苦情も比較的多いのです。ノーリードにして愛犬から目を離すことでウンチをした事に気付かないときもありますし、急に相性の合わない犬と出合ったときに制止しにくくなります。もちろん道では、車や自転車による交通事故が起きるかもしれません。また、リードの長さにも注意が必要です。商店街のように通行人が多い場所で安易にリードを長くしていると、自転車や子供に引っかかり思わぬ事故を引き起こすことがあります。通行人の多い場所ではリードを短めに持つようにしましょう。伸びるリードを使うときは短くしてロックをかけて使う方が良いでしょう。犬が苦手な方に対して余計な恐怖心を与えないようにしたり、事故を起こさないようにすることも、愛犬家の努めなのです。



マナー啓発キャンペーン

全国一斉！ クリーン作戦

Dogs Walk For Keep Clean



みんなでマナーを守って
人と犬が暮らしやすい町に
しましょう！

この活動は、全国同時に行われ
100万人の犬の飼い主さんに
手渡されています。



財団法人 JKA <http://www.keirin-autorace.or.jp>
競輪補助事業 <http://ringring-keirin.jp>





愛犬と暮らす住まいづくり。

HOME
with
DOG

「犬と暮らす家」
<http://dogs.misawa.co.jp>

新しい暮らしをデザインします
資産価値を高める
リフォーム・メンテナンス
ミサワホーム
ミサワホームインク



見える健康
IAMS



キャンペーンやペット情報など **アイムス** 検索
今すぐアクセス! www.iams.jp

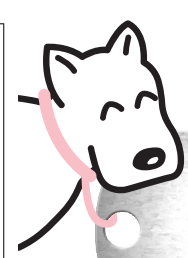
試してみよう…愛犬知識!!

あなたは何点とれるかな?
無料でテスト

まずは下記へアクセス!
<http://www.johnkun-ses.com>

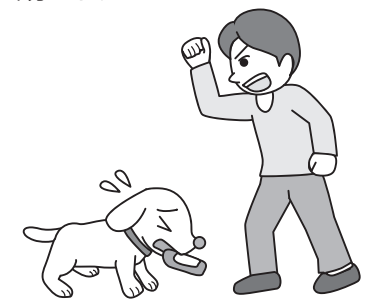
NPO 法人社会動物環境整備協会 (SES)

飼い主さん **100**



叩くことの弊害

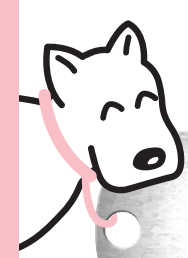
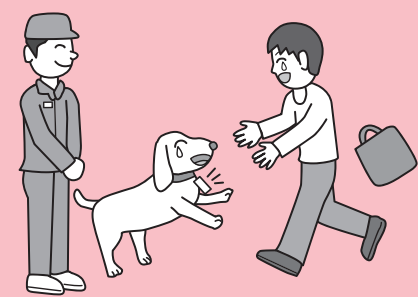
一昔前は、愛犬を良い子にしようと思い、子犬のときから叩いてシツケをする家庭が多かったようです。人間から叩かれることで、犬は人の手を怖がるようになり、やがては「人間は怖いもの」と思うようになります。特に、自分を叩く人間の手は凶器のようにも感じます。昔は、犬を上から触ると咬むと教えられました。それだけ手を怖がる犬が多かったということなのでしょう。実際、人から叩かれたことのない犬は、どこから触ろうと決して人を怖がることはありません。無駄吠えの多くは、恐怖心が原因です。人間に対して恐怖心や警戒心を持った犬ほどよく吠えますし、つながれて逃げ場がないと感じれば咬んでしまうこともあります。十数年という長い年月を人と暮らす犬たちですから、シツケの第一歩は「人は怖くないよ」と教えることが大切です。



名札をつけよう!

外出時には鑑札や名札を必ずつけるようにしましょう。うちの子は絶対大丈夫と書いても、ちょっとした遠出や旅行先では思いもよらぬことが起きます。車が大きなクラクションを鳴らしたり、花火の音が突然するかもしれません。愛犬が驚いてパニックになり走り出すこともあります。飼い主さんと愛犬がもしものときに巡り合えるかどうかは、1枚の名札にかかっていることもあるのです。全国のセンターには、毎年、飼い主さんとはぐれて道に迷った犬が保護され運び込まれています。そんなとき、いち早く飼い主さんの元に帰るためには名札が必要です。小さな名札が命を救うこともあるのです。もちろん遠出するときだけでなく、毎日のお散歩のときにも名札をつけるようにしたいものです。

油断大敵。いつ、なにが起きても大丈夫なように、日頃から準備を怠りなくするのも飼い主さんの愛犬に対する立派な愛情なのです。



ウンチとオシッコ

放置ウンチは景観を損ねるだけでなく、通行する人にとって大迷惑です。夜道などでうっかり踏んでしまえば、誰もいい思いはしないでしょ。本当は、犬ではなく飼い主さんのマナー違反なのですが、ついつい犬そのものが嫌われてしまうはめになり、やがてはいつものお散歩コースにも『犬立ち入り禁止』の看板がたってしまうかもしれません。愛犬のウンチは必ず持ち帰るようにしましょう。

オシッコをさせる場所にも気を遣い、他人の家の門柱や飲食店の前はもちろん、公園の芝生の上でのオシッコも避けましょう。迷惑オシッコを避ける簡単な方法は2つあり、1つは、犬は他の犬がオシッコした後の臭いをかぐと、同じ場所にオシッコをかけようとする習性がありますので、避けたい場所では臭いをかぎせないようにすることです。もう1つは、犬が走っているときとオスワリしているときにはオシッコをしにくい特性を利用することです。オシッコをさせても迷惑にならない場所まで小走りでいきます。信号待ち等のときは、お尻を押してでも良いのでオスワリの姿勢にします。そうすることではいけな場所でのオシッコを避けることができます。



わたしもマナーを守っています。

このマナー啓発活動も11回目となり、応援しているわたしも嬉しく思っています。愛犬が街のだから愛されるためには、飼い主であるわたしたちひとりひとりがしっかりマナーを守る必要があります。みなでお互いに声をかけあいながら、人と動物が気持ちよく暮らせる、優しい街、優しい日本をつくりましょう。



タレント 優香

この活動は、全国で200以上の自治体、1000を超える動物病院、4000名以上のボランティア、その他多くのショップや企業が100万人の愛犬家を対象に全国で一斉に行われます。

特別協賛：ミサワホーム／プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン
後援：国土交通省／環境省／厚生労働省／静岡県／北海道留萌市／岩手県釜石市／宮城県大崎市／福島県南相馬市／千葉県我孫子市／いすみ市／富里市／四街道市／富山県小矢部市／静岡県三島市／愛知県蒲郡市／大阪府河内長野市／兵庫県高砂市／愛媛県八幡浜市／福岡県嘉麻市／佐賀県伊万里市／佐賀市・多久市／熊本県天草市／岩手県一戸町／宮城県丸森町／群馬県下仁田町／埼玉県杉戸町／千葉県長南町・睦沢町／福岡県筑前町／茨城県動物指導センター／仙台市動物管理センター／高松市保健所／(財)公園緑地管理財団／(財)東京都公園協会／(財)栃木県民公園福祉協会／(社)日本公園緑地協会／(社)日本獣医師会／(社)日本小動物獣医師会／(社)ペットフード協会／NPO法人社会動物環境整備協会／北海道立宗谷ふれあい公園／鳴子地域公衆衛生組合連合会／鳴子まちづくり協議会／兵庫県立丹波並木道中央公園管理事務所／朝日新聞社／Wan／ハッピー*トリマー／愛犬チャンプ／犬吉猫吉ネットワーク／ペットシティ／さくら愛犬家の会

この活動に関するお問い合わせ先は
WANWANパーティクラブ
〒418-0103 静岡県富士宮市上井出3472-113
TEL.0544-54-1441 FAX.0544-54-1442
<http://www.wanwan.org/>